

NAGASAKI

看護連盟だより



松本つつじ園

平成30年度 長崎県看護連盟通常総会開催

目次

総会プログラム……………	2	看護研修会（南島原地区）……………	7
平成30年度長崎県看護連盟活動予定表(案) ……	3	卒寿を迎えられた名誉会長に聴く……………	8
長崎県看護連盟会長あいさつ……………	4	平成29年度病棟リーダー・施設連絡員研修会…	9
長崎県看護連盟名誉会長あいさつ……………	5	青年部だより……………	10
石田まさひろ参議院議員紹介コーナー…	6	施設紹介（みてみて my 病院）……………	11
県政報告会 佐賀県看護連盟訪問……………	7	他団体との交流会 編集後記……………	12

平成30年度 長崎県看護連盟通常総会プログラム

◎平成30年6月30日(土) 13:30～16:00

◎ながさき看護センター

13:00	開 場
13:20	オリエンテーション
13:30	総会開会 物故会員への黙祷 挨拶 来賓祝辞 祝電披露
14:20	議長団選出 報告事項 1. 平成29年度 長崎県看護連盟通常総会報告 2. 平成29年度 都道府県会長会報告 3. 平成29年度 役員報告 4. 平成29年度 委員会報告 5. 平成30年度 日本看護連盟通常総会代議員報告 6. 平成29年度 長崎県看護連盟活動報告 平成29年度 支部活動報告 7. 平成29年度 決算報告 8. 平成29年度 監査報告
14:50	審議事項 1. 平成30年度 長崎県看護連盟スローガン(案) 2. 平成30年度 長崎県看護連盟活動計画(案) 3. 平成30年度 予算(案) 4. 平成31年度 日本看護連盟通常総会 代議員選出について 5. 平成31年度 長崎県看護連盟通常総会開催地について 綱領宣言 日本看護連盟歌斉唱
15:20	閉 会
15:30	「石田まさひろ」を励ます会
16:00	終 了

平成30年度 長崎県看護連盟活動予定表(案)

重点目標：1. 力強い組織の創成

- 1) 県・支部役員が各自の目標に沿って実践する
- 2) 若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する
- 3) 会員の増員と育成：目標数6300人
- 4) リーダーの増員と育成：目標数650人
- 5) 看護協会の政策実現に向けて活動およびその他必要とする問題に取り組む
- 6) 看護職の現状を広く社会に紹介する

活動目標

2) 若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する
3) 会員の増員と育成：目標数6300人
4) リーダーの増員と育成：目標数650人
5) 看護協会の政策実現に向けて活動およびその他必要とする問題に取り組む
6) 看護職の現状を広く社会に紹介する

30. 4. 1

	手段、月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
組織力の強化・拡大	自律した会員の育成	役員研修	5月13,14			8月18日	9月1日			12月8日	1月26日	2月9日	
		リーダー研修											
		新入会者研修											
		上記フォローアップ研修											
		新人支部長研修		6月5日			10月4日	9月9日				2月9日	
		看護部長ワークショップ											
		看護教育者・看護管理者研修											
		支部研修(基礎研修)					9月6日		11月25,26	12月15日			
		支部研修(続基礎研修)											
		青年部研修		6月30日		8月18,19		10月20日			1月26日		
政治力の強化	情報発信の活性化	青年部会											
		役員・会員の選挙活動の経験を高める											
		OB会員の会											
		施設訪問											
		看護連盟だより		発行				発行			発行		
		HP更新(広報)											
		HP更新(青年部)		HP更新				HP更新					HP更新
		HP更新(各支部)											
		グッス、メールマガジン、アンフィニ配布											
		看護祭(第14回)							10月20日				
政治力の強化	政策実現力	議員との学習会											
		協会と合同の学習会、要望書提出											
		(現場の声を議員へ伝える)											
		看護職市議との学習会(県央地区)											
		看護を支援する議員の選挙応援											
		議員の主催する会合へ出席する											
		各級選挙に積極的に参加											
運営に関する会議など	総会	日本看護連盟		6月5日									
		長崎県看護連盟		6月30日									
		日本看護協会		6月11~13									
		長崎県看護協会		6月16日									
		各支部総会・報告会											
		三役会											
		県役員会、県役員、支部長、幹事長合同会議											
		地区別支部長会議											
		協会・連盟合同会議											
		本部県別会議											
政治力の強化	提供力	会計担当幹事、監事											
		監査(後期)											
		会計確認											
政治力の強化	提供力	監査(前期)											
		会計確認											
		監査(前期)											
		会計確認											
政治力の強化	提供力	監査(後期)											
		会計確認											
		監査(前期)											
		会計確認											



ごあいさつ

長崎県看護連盟 会長 久米 春代

風薫る新緑の頃、会員の皆様におかれましては、新たな気持ちで新年度を迎えられ新人職員の受け入れに忙しい日々を過ごされていることと思います。また、4月には医療、介護診療報酬改定もありまして管理者の皆様は多忙な毎日ではないでしょうか

さて、4月の診療報酬の改定におきましては、私達の看護職国会議員 石田まさひろ参議院議員がずいぶん力を注がれ①入院基本料の見直し ②外来看護の役割を考える「入院時支援加算」の新設 ③記録・事務作業の合理化・簡素化に向けた見直し ④療養病棟などの「夜間看護配置加算」の新設等について中心に取り組みされました。看護の現場の声が政策実現に繋がった結果です。

高階恵美子議員におかれましては、参議院では文教科学委員長に任命され、また党政務調査会におきましても新たに文部科学部会副部会長を拝命されました。働き方改革をはじめ幅広い厚生労働分野の諸問題と真摯に向き合い、問題解決のため堅実に職務を果たされておられます。

今後の日本は「超高齢・多死社会」の背景より、どのような健康状態でもその人らしく暮らしていける社会では、「医療」「生活」の両方の視点が重要になります。看護協会重点目標の地域包括ケアシステムに対応するための看護基礎教育、患者像の複雑化に対応した看護基礎教育の改革について看護協会と連携をとりながら実現に向け活動してまいります。

最後に、日本看護連盟は次の参議院選の組織内候補予定者として石田まさひろ先生を決定し、清水嘉与子顧問を会長に「石田まさひろを応援する会」を立ち上げスタートしております。今年は、石田先生を「伝え、広める」を主軸におき研修会を企画していますので多くの皆様のご参加お待ちしております。

会員のみなさまの増々のご活躍を祈念し、そして連盟活動へのご理解とご協力をお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。



佐々皿山公園



ごあいさつ

長崎県看護協会 長崎県看護連盟 名誉会長 山口 ミユキ

五月晴れに元気よく泳ぐ鯉のぼり、豊かな自然に平和の喜びをかみしめ、いま生きる日、「卒寿」この後の言葉は・・・とつぶやき、しみじみと過去を振り返るとき、先ず自分の職業を看護婦ですと、云えなかった自分、何が不足しているのか、看護という仕事が見えなかった過去が走馬灯の如くよみがえる。永年にわたりあらゆる辛酸を乗り越え、「看護ひと筋に」走り続けたいと、私の職業（仕事）は「看護師」ですと云える自分に誇りを持つ現実を高く評価すると共に、仲間、同志と喜びを共有したいものであります。

なお、これまでの道は遠く、かつ厳しく、常に不足の部分を満たすための努力を積み重ねたものであります。即ち、看護の組織力を発揮して「すべての人々を人間らしく、その人らしく、穏やかな最期を支える「看取りの文化」までに至った看護、また、国際社会の中でよりよく生きる人の命「人間の命は人間が守る」祖国日本を愛する日本国民として、看護職者として、看護連盟活動が地域社会の諸事業に参加することによって看護が見える、聞こえる、そして輝くことを痛感するとき、平成29年度の長崎県看護連盟のスローガン

「ベッドサイドから政治を変える」「長崎県の活性に向け、看護の力を発揮しよう」を掲げたことに対する活動として、長崎県政が喫緊の事業とする新幹線長崎ルートの早期着工実現に向けての活動に対して、同組織である佐賀県看護連盟に出向き難問とする内容を充分意見交換して相互の理解を深めることによって、隣県同志の仲間意識を高め、社会のための連盟活動を評価した次第であります。（看護連盟活動は社会の動向と共に）激変する国際社会のこれから、日本国民として看護の心を母性愛を届けたい「拉致」の難問、全員の無事帰国を心から祈念すると共に、看護が社会からの信頼性が一層高まり、専門職者として評価されるために「備えあれば憂いなし」

石田昌宏参議院議員を一糸乱さず大同団結して
「明日を力強く生き抜きましょう」。

益々のご健康とご活躍を期待してごあいさつ
と致します。

日中韓完全非核化要求へ
対北朝鮮、共同文書に明記
（長崎新聞）平成30年5月6日記



石田まさひろ参議院議員紹介コーナー

来年第25回参議院議員選挙に立候補予定の

石田さんてどんな人？



Q1 誕生日は？

1967年 5 月20日、B型
奈良県大和郡山市

Q2 大学はどこ？

東京大学医学部
保健学科

Q3 どこで働いて いたの？

聖路加国際病院内科
東京武蔵野病院 等



Q4 その後は？

日本看護協会政策企画室長
日本看護連盟幹事長

Q5 2013年に初当選し てどんな事をして きたの？

- ①人手不足を解消するた
めに看護職免許保持者
の届け出制の創設
- ②認知症患者の増加に伴
い、看護職のかかわり
を評価するため認知症
ケア加算を新設

Q6 今後の取り組みは？



職場環境の改善

看護職の増員・給与・勤務体制
休暇・子育て支援・介護支援

看護職の自律

研究や業務改善を支援。
事務作業の効率化を図り、ベッ
ドサイドでの時間を増やす。

社会的評価の底上げ

看護職の重要性や技術・能力の
優秀さを評価し、看護職に対す
る社会の信頼を高める。



県政報告会

日 時：平成30年 3月17日 (土)
16:00～17:30
場 所：長崎県看護協会 (長崎会館) 5 階研修室
参加者：県議会議員19名 県役員・各支部役員50名

自民党長崎県連の議員の先生方と協力関係にある長崎県看護連盟は、今県議会ではどのような問題が審議されているのか知ることが必要となります。今回自由民主党長崎県支部連合会所属の19名の議員の先生方を迎え県政報告会を実施しました。

- ① 大場 博文(総務委員会委員長) ② 近藤 智昭(文教厚生委員会委員長)
③ 里脇 清隆(環境生活委員会委員長) ④ 山口 経正(農水経済委員会委員長)
⑤ 久米 春代(長崎県看護連盟会長) ⑥ 金澤きみ代(長崎県看護連盟顧問)

議員の先生方からは県議会のそれぞれの委員会の活動報告があり県政の動向を理解することができました。また、連盟からは長崎県看護協会の平成30年度の重点目標、重点事業について看護協会の目標達成のために看護連盟の取り組みについて説明し県議会としての協力をお願いしました。



佐賀県看護連盟訪問

日 時：平成30年 4月21日 (土)
15:00～16:30
参加者：名誉会長、会長、顧問、
県役員 5 名

この度、佐賀県の看護連盟と親睦を図り同時に長崎県にとっての懸案である九州新幹線西九州ルート of 整備促進について佐賀県の理解と協力を得ることを目的に佐賀県看護連盟を訪問しました。新幹線開通に関しては、なかなか

事業が進行しないなか、民意の声で事業の後押しができるよう長崎県看護連盟は佐賀県看護連盟へ1日も早い全線フル規格での着工の要望書を提出しました。実際佐賀県の人々にとっては新幹線は経済的負担の割にメリットが少ないという意見でしたが県の負担が少ないのなら全線フル規格が望ましいとの意見でした。私達看護連盟も長崎県民として協力していきたいと思います。



看護研修会(南島原地区)

日 時：平成30年 4月26日 (木) 18:00～20:00
場 所：コレジオホール (南島原市有家町)
参加者：南島原地区病院在職の看護職者40名
名誉会長、顧問、県役員 5 名、連盟 OB 4 名、
県央支部役員 5 名

(ねらい) 看護は一つの心を礎に現況に即した良質の看護がすべての人々に提供できる。

(講演)



看護の基礎教育について

島原市医師会看護学校
副学校長 岩崎美千子



看護師のラダーについて

長崎県看護連盟
顧問 金澤きみ代

(グループワーク)

テーマ これからの看護活動に向けて

ーいま、自分に不足しているのは何かー

今回、地域的な課題もあり、なかなか県主催の研修会に参加しにくい問題があり南島原地区での出前研修を実施しました。

講演では看護学生の教育の現状について岩崎先生より看護学生の実習や新人の就職時の対応について説明がありました。

又、金澤顧問からは看護師のラダーについての講義があり、2025年に向けて人々の暮らしと医療を支えるための基盤となる看護実践能力の強化についてお話しを伺いました。

夜間の研修にも関わらず多くの看護職の方が参加され、GW では活発に意見交換ができました。

今後も研修に参加しにくい地域には出前研修を実施する必要性を感じました。



卒寿おめでとうございます

はじめに

この度、90歳の卒寿を迎えられた名誉会長にこれまでの看護人生を振り返って、青年部の若い人たちとのコミュニケーションを図るためにこの機会を設けました。

連盟活動を始めたきっかけ

医師会の職員として働いていたとき、生徒は学校に通いながら仕事をしていた。学校では居眠り...「かわいそう」と思った。これでいいのか看護教育は？と思い始めた。そこで、医師会の進学コースの設立に繋がった。また、医師会職員としての選挙活動の経験を活かし、看護職の代表を国政に送らなければならなかった。



ながさき看護センターができるまでのエピソード



- ・厚生省の先生が来崎されたとき、日本一汚い狭い看護協会と言われ、これでは看護の魂が入らないと言われ悔しかった。
- ・増える会員の中で今の場所で教育を続けるのは難しい。
- ・看護協会会長が中心になって自分達の看護センターを設立しなければならないと考え、看護協会会長に立候補し当選。県へセンター設立のための資金を要望し、半日のうちに1時間毎に3回訪問し達成できた。
- ・元参議院議員のおの知恵子先生の尽力により日本船舶振興会より2億5千万の援助を受けることができた。残りを県と会員の負担金でまかった。

看護連盟と名誉会長の功績

ながさき看護センター設立、長崎県キャリア支援センター、看護学校の校長化、副院長制、シーボルト大学設立等

参加した青年部の感想

- ・真心という言葉が心に残った。まず自分が連盟活動を受け入れること、そうでないと人は受け入れてくれない。ルールを勉強して連盟活動を伝えていきたい。
- ・シーボルト大学出身だが、連盟がからんでいることは知らなかった。看護連盟があってシーボルト大学があると思った。
- ・「看護学生がかわいそう」から始まり、後輩の為に頑張ってくれた。これから先長いので連盟活動を続けていきたい。
- ・研修会では聞いていたが今日の話は鳥肌が立った。キャラバン活動で「連盟活動なんかいらん。」と言われた時ショックだった。そんな事を言う人たちが恥ずかしいと思えるようにしたい。



名誉会長にとって看護連盟活動とは？

出かけて行き顔と顔を合わせて会話し、真心をもってやればできないことはない。
真心とは1日2日でできるものではない、積み重ねである。

広報委員より

名誉会長の講演会は幾度となく拝聴しているのですが、今回の青年部との懇話会ではこれまでの看護人生、特に連盟活動への情熱を直接肌で感じることができ、いかに後輩の看護師のために活動されてこれたかをお聴きし、今後の青年部の活動に生かせると感じた。

平成29年度 病棟リーダー・施設連絡員研修会

ねらい 施設リーダー・連絡員の役割を認識し、連盟活動の活性化を図る。

テーマ 「施設におけるリーダーの役割を自覚する。」

県北

日 時：平成29年 9月9日(土) 13:30～15:30

参加者：50名

場 所：長崎県看護キャリア支援センター 研修室C

県南・県央・離島

日 時：平成30年 2月10日(土) 13:30～15:30

参加者：93名

場 所：ながさき看護センター 4階大会議室

1. 基調講演

県北



「第24回参議院議員選挙の振り返りと次期参議院議員選挙に向けての課題」

長崎県看護連盟副会長 口石ヤス子



「青年部としてできること」

県北地区青年部副部長 藤澤 悟

県南 県央 離島



医療・看護問題を解決するために私たちが
ができること
～リーダーの役割とは～

長崎県看護連盟幹事

山添由紀子



「青年部として出来ること」
～自分の役割を認識して行動するということ～

県南地区青年部副部長

吉田 朱李



施設内リーダーとしての取り組み状況
先輩リーダーから第24回参議院選挙を振り返って

佐世保市総合医療センター
重村 園子

2. グループワーク

テーマ 「自施設でリーダーとして出来ること」

- ・石田まさひろ議員の実績と今後の政策を伝え知名度を上げていく。
- ・連盟の働きを発信していく。
- ・研修会に参加しスタッフへ周知徹底していく。
- ・リーダー活動は一人ではできないのでリーダー間の学習会が必要。
- ・看護職を取りまく政治の働き、必要性を伝える。

3. その他意見として

- ・選挙近くになって活発に活動するだけでなく、定期的な活動が必要。
- ・選挙活動という顔をしかめる人がいるので、その人たちに理解してもらえるようなイメージ作りが必要と思う。
- ・施設内に青年部がない所や、キャラバン活動が入っていない施設ではリーダーだけでは活動が困難である。多くの施設でキャラバン活動ができたらいと思う。
- ・リーダー会を実施している施設の内容がわかり、よかった。

新人の病棟リーダーの人がほとんどの研修会でしたが、リーダー会を実施している施設の取り組みや青年部のキャラバン活動の紹介を通して連盟の活動内容がかなり明確になったと思います。本研修で得たことをリーダー活動に生かしていただきたいと思います。

看護連盟 青年部だより



ポリナビワークショップin長崎 ～新入会者研修会～ を開催しました

日時：平成30年 1 月20日(土)

場所：ながさき看護センター

内容：山口名誉会長や長崎県看護連盟会長、長崎県看護協会会長の挨拶
青年部の概要、活動報告
看護と政治の関係～あたりまえを理解する～の講演
石田まさひろ議員の紹介



石田まさひろ参議院議員

グループワーク 「看護と政治のつながりを知り、自ら実践できる計画を考える」



約180人の多くの方に参加していただき、ありがとうございました。

「看護と政治の関わりについてわかりやすく、政策に興味を持つ機会となった」、「看護の代表を送ることで自分達の仕事がしやすくなることを学んだ」、「職場の意見・希望など現場の声を国政に届けてほしい」などいろいろな意見がありました。今後も青年部として看護と政治のつながりを知ってもらえるよう皆さんに情報発信していきたいと思います。

今後も長崎県看護連盟青年部
をよろしくお願いします!!!

青年部のホームページも
更新しているので、
是非ご覧ください♪





第20回

みてみてmy病院

社会福祉法人 十善会 十善会病院

当院は1875年（明治8年）十善寺病院として現在の中新町に開院。昭和13年に現在地に移転し、今日に至っています。周囲には唐人屋敷と呼ばれる中国人居留地跡、新地中華街では冬のランタンフェスティバル、そして夜の繁華街「銅座」からの人通り、観光客でとてもにぎやかな環境です。

昔から長崎市で救急病院と言えば十善会病院と誰もが声をそろえて答えるような地域に密着した救急告示、第2次救急輪番病院です。

病床数は193床（一般急性期134床、地域包括ケア病棟59床）、「救急から在宅まで」の理念の基に、健康管理センター、そして在宅総合支援センターには訪問看護ステーションも併設し、人々の健康増進と地域包括ケアシステムの構築を推進しています。



キャラバン活動

看護の質向上と WLB 推進のため、院内院外への研修参加への支援、卒後新人看護職員研修の充実、多様な働き方への容認などを実現しています。

2017年度の新人看護師の離職率は0%。

看護部内では他の部署との助け合いや、男性看護師同士では「J-BOYS」なる集まりもあり、飲み会などで親睦を深めたりしています。

他の職種とも仲がよく、患者様へのチーム医療もスムーズな展開が可能となっています。

看護連盟活動においては若い2名の女性看護師が自主的に青年部に入り、意欲的に皆を引っ張り、頼もしい存在となっています。



ランタンフェスティバル

3年後には新しい場所に建て替え予定ですが、古くからの歴史を守りつつ、30年後、50年後の未来の医療ニーズを見据えた看護を提供していきたいと思います。

文責 馬渡いつ子



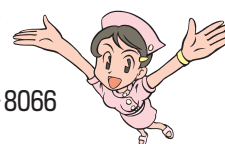
唐人屋敷跡

たくさんの応募
お待ちしております。

my 病院・施設を紹介してみませんか？

「これが自慢！うちならでは！頑張ってます!!」なんでも OK ですよ。

応募方法はこちら → hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp または Fax (0957) 49-8066



他団体との交流会

看護職としての役割を発揮し看護職をアピールする

第2回エイジアンドビューティフェスティバルに参加

2 / 17(土) 長崎ブリックホール（国際会議場）

「美しく年齢を重ねるために」をテーマに長崎の60歳以上の方がおしゃれや趣味の成果を披露し、元気の輪を広げるイベントがあり、長崎県看護連盟にも協力依頼があり参加しました。

連盟は、白衣の変遷をテーマに変化していった経緯でファッションショーを、ロビーでは、健康相談や血圧・骨密度の測定を実施。山口名誉会長の講演と合わせて、市民の皆様、特に高齢の方々の健康維持や推進をサポートできたと思います。



諫早市議 福田美子氏の 支援団体との懇話会

平成30年 4月10日(火) 12:00～14:00

昨年にひきつづき、堂崎第3自治会18名と連盟役員10名とで諫早の福田市議の市政を中心に懇話会を実施しました。

地域と密着した政策・2020年問題に向けて健康で自立して生活していける地域社会を築く方策について意見交換ができました。

院展入選おめでとうございます

この度第73回春の日本美術院展に前長崎県看護連盟顧問の江頭タエ子氏が見事入選されました。左記の写真は入選された作品です。先生は若いころより絵画を趣味とされ、諫早



梅雨の頃

のながさき看護センターにも数多く寄贈されています。これを機会に先生の作品に触れてみてはいかがでしょうか！



平成30年度 長崎県看護連盟 通常総会のお知らせ

日時：平成30年 6月30日(土)

13:30～16:00

場所：ながさき看護センター

ぜひ出席しましょう

編集後記

今年は新体制での第1回目の総会となります。多くの会員の皆様に参加していただきたいと思います。また、今回より第25回参議院議員選挙立候補予定の「石田まさひろ」氏の知名度アップに向け、紹介コーナーを掲載することにしました。今後も会員の皆様に連盟活動をわかりやすく伝えられるよう努力していきたいと考えます。